BUSINESS REPLY MAIL

FIRST-CLASS MAIL PERMIT NO 1048 PORTLAND OR

POSTAGE WILL BE PAID BY ADDRESSEE

CITY OF PORTLAND
INDEPENDENT POLICE REVIEW
1120 SW 5TH AVE
PORTLAND OR 97204-9624

NO POSTAGE NECESSARY IF MAILED IN THE UNITED STATES

INDEPENDENT POLICE REVIEW

1221 SW Fourth Ave., Room 140
Portland, OR 97204-1900

電話: 503-823-0146
ファックス: 503-823-4571

www.portlandoregon.gov/ipr

INDEPENDENT POLICE REVIEW

私たちについて

苦情／称賛用フォーム

PORTLAND CITY AUDITOR
Independent Police Review

IPRとは

Portland City Auditor（ポートランド市監査官）のIndependent Police Review（独立警察審査、IPR）は、警察行為、通例、説明責任と信頼度の向上のための政策を公平に監督しています。IPRは、Portland Police Bureau（Police bureau, ポートランド警察局）の一部門ではありません。3つの主な目標

- 警察の業務遂行及び社会に対する説明責任の向上
- 警察への公的な苦情が適切かつ入念に対応されているかの確認
- Police Bureauに対し方針転換を助言

苦情／称賛の提出方法

苦情／称賛用フォームは、市庁舎のIPR事務局または警察局構内で、もしくはウェブサイトからダウンロードして入手することができます。苦情や称賛は様々な方法で提出することが可能です。

- IPR事務所（503-823-0146）への電話
- オンラインでの提出：www.portlandoregon.gov/ipr
- 郵送（郵送代支払い済み）
- IPR事務所に持参
- 503-823-4571にファックス

ポートランド市は、人種、肌の色、国籍、宗教、性別、性的指向、性自認、結婚歴、年齢や障がいに関わらず、インクルージョン方針に基づき運営しています。どんな方でも法的地位や市民権に関係なく、苦情や称賛を提出できます。

IPRが行うこと

ここではIPRの主な職務をご紹介します。

- Police Bureauの警官に関するコミュニティからの苦情や称賛の受領
- 違法行為により糾弾されたPolice Bureauの警官の管理調査の実施
- 苦情や調査に関する報告書の発行や、治安維持活動向上のための方針転換を提言
- 警官が関与する銃撃や身柄拘束中の死亡に関する全ての調査を監視し参画する
- 管理調査の結果に不満を持つコミュニティの人々による訴えの調整

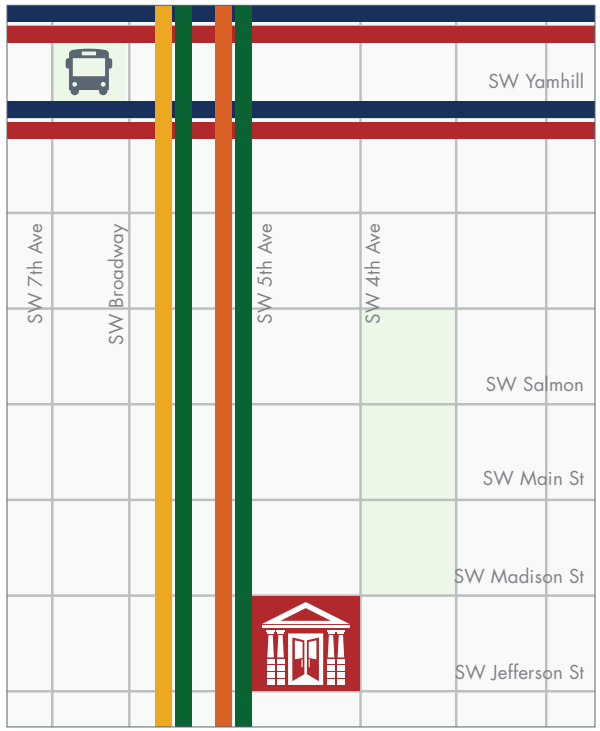
IPRが行わないこと

ここでは、私たちの職務に含まれないものについて述べます。

- 現行の犯罪調査や市民調査または裁判への干渉
- 個人所有物の損害または損失に対する申立人への支払い
- Police Bureau以外の機関の職員に対する苦情処理

IPRの所在地

- IPRはポートランド市庁舎の中にあり、住所は1221 SW 4th Ave., Room 140です。
- 市庁舎は、イエロー、オレンジ、グリーンのMAXラインの停留所近くにあります。
- Pioneer Courthouse Squareにあるバスモールまで徒歩圏内の位置にあります。



PORTLAND CITY AUDITOR
Independent Police Review

苦情／称賛用フォーム
PORTLAND POLICE関連

- インターネットでの提出：www.portlandoregon.gov/ipr
- 電話での提出：503-823-0146（言語支援がご利用になれます）
- 書面による提出：この郵送代支払済みのフォームをIPR事務所まで郵送、配達、または503-823-4571までファックスしてください。
- TTY/TDD:503-823-6868

Office Use Only:

私は提出を希望します： ☐ **苦情** ☐ **称賛**

☐ **調停を希望しますか？**

申請者の情報：

姓：＿＿＿＿＿＿＿＿ 名前：＿＿＿＿＿＿＿＿ イニシャル：＿＿＿＿＿＿

電話（優先）：＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話：＿＿＿＿＿＿＿＿

Eメール：＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日：＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別：＿＿＿＿＿＿＿＿ 人種／民族：＿＿＿＿＿＿

番地：＿＿＿＿＿＿＿＿ 部屋番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

市：＿＿＿＿＿＿＿＿ 州：＿＿＿＿＿＿＿＿ ジップコード：＿＿＿＿＿＿＿＿

本件に関して、どのように関与しましたか？

☐ **申請者自身に起こった出来事** ☐ **目撃した出来事** ☐ **聞いた出来事**

本件に関し、弁護士が申請者の代理を務めていますか？ ☐ **はい** ☐ **いいえ**

弁護士氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話：＿＿＿＿＿＿＿＿

本件に関する情報：

日付：＿＿＿＿＿＿＿＿ 時間＿＿＿＿＿＿＿＿午前／午後

住所／場所：＿＿＿＿＿＿＿＿

関与したPortland Police Bureauの警官または警察局職員に関する情報

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿ バッジ番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿ バッジ番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

目撃者がいた場合、目撃者に関する情報（必要に応じて、追加ページを添付することができます）

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話：＿＿＿＿＿＿＿＿

住所：＿＿＿＿＿＿＿＿

何が起こったかに関して簡単にまとめてください（必要に応じて、追加のページや文書を添付することができます）

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

▶ ミシン目に沿って切り離します・折りたたみ、テープで封をします・切手は不要です ▶

苦情受付時

コミュニティのメンバーが苦情を申し立てると、スタッフの一人が調査のために割り当てられます。調査員は申立人やその他の一般市民の目撃者と面接を行い、警官を特定し、出来事の記録を探します。一旦調査が完了すると、以下の苦情の処理方法のうちから一つを選択します。

- 追加調査の要請する
- コミュニティメンバーと警官の双方が同意した場合、調停を手配する
- 案件を終了する

称賛受付時

コミュニティの皆さんが称賛を提出した場合、直接警察長に送付し、該当する職員とその上司にも書類の複写を送付いたします。

IPRコミュニティ-警察調停プログラム

IPRの調停プログラムは、専門の調停員がコミュニティメンバーと職員がお互いに話し合うのを支援する自由意志による機密のプロセスです。これはコミュニティメンバー及び職員が互いに自分の考えを述べ、自分の行動が相手に対してどのような影響を与えたかを聞く良い機会でもあります。

苦情案件を終了する理由

ここでは、一次調査後に苦情案件を終了する主な理由について述べます（理由はここで挙げられるものに限定されません）。

- 警官による違法行為を証明する証拠の欠如
- 関与した職員の特定が不可能

我々は皆さんの声に耳を傾けます

個別の苦情手続の終了や、違法行為申立の確証が得られない場合であっても、すべての苦情の記録をIPRのデータベース内に保持します。データベース化によって、以前受付けた苦情を全て分析かつ報告することができるようになります。さらに、どうすれば政策や訓練を改善できるかを提言する際、利用可能なパターンや共通の課題を識別することが可能となります。

CITIZEN REVIEW COMMITTEE

ポートランド市にはCitizen Review Committee（市民審査委員会）が存在し、コミュニティからの11人のボランティアによって構成されています。委員会のメンバーは市議会により任命され、警察サービスに関するコミュニティの懸念事項の監査を行い、IPRやPolice Bureauへの方針提案の作成と提出、コミュニティメンバーや職員からの申し立ての聴聞をおこないます。

コミュニティ・アウトリーチの活用

IPRの職責に関する詳細、警察活動に関するフィードバックの提供、警察監視における教育的セッションの開催、称賛または苦情プロセスに関する詳細は、IPRコミュニティ・アウトリーチ・コーディネーター（電話：503-823-0146）までお問い合わせください。

Japanese

PORTLAND CITY AUDITOR
Independent Police Review

電話：503-823-0146
ファックス：503-823-4571
TTY/TDD:503-823-6868

1221 SW Fourth Ave., Room 140
Portland, OR 97204-1900
www.portlandoregon.gov/ipr
ipr@portlandoregon.gov